

自動グリコヘモグロビン分析計および
全自動糖分析装置 仕様書

令和 8 年 7 月 24 日

1. 構成

- 1) 自動グリコヘモグロビン分析計 1 台
- 2) 全自動糖分析装置 1 台

2. 仕様

【自動グリコヘモグロビン分析計】

商品は以下の要件を満たすこと

- 1) 測定原理には **HPLC** 法を採用していること。
- 2) 検体攪拌機能を有していること。
- 3) **HbF** の自動補正機能を有していること。
- 4) **HbA1c**、**HbF** の結果が得られること。
- 5) 測定モードを 2 種類有し、容易に測定モードを切り替えられること。
- 6) 標準モードの測定時間は 30 秒以内/検体であること。
- 7) 変異 **Hb** 検出モードの測定時間は 60 秒以内/検体であること。
- 8) 検体導入はラック方式を採用していること。
- 9) サンプリング機構はキャップピアス方式を採用していること。
- 10) バーコードを読み取って試薬管理ができること。
- 11) 検体バーコードを回転させて読み取る機能を有すること。
- 12) タイマー機能を有していること。
- 13) 操作パネルはタッチパネルを採用していること。
- 14) 緊急時の割り込み測定ができること。
- 15) 試薬の液切れ検知機能を有していること。
- 16) 貧血患者の検体を希釈倍率を変えて測定ができること。
- 17) グルコース測定装置との搬送が可能であること。
- 18) 検体の使用量は全血で約 $8\mu\text{L}$ 以下であること。
- 19) データ記憶容量は 800 検体以上可能であること。
- 20) **A1c** を 4～15%を含む範囲で測定が可能であること。

2 1) HbS、HbC の分離が可能であること。

【全自動糖分析装置】

商品は以下の要件を満たすこと

- 1) 測定原理は電極法であること。
- 2) 検体の全血測定が可能であること。
- 3) 全血測定は 500mg/dL まで測定できること。
- 4) ノーマルレンジは 900mg/dL まで測定できること。
- 5) ハイレンジは 5000mg/dL まで測定できること。
- 6) 処理能力(速度)は 120 測定/時以上であること。
- 7) グリコヘモグロビン分析装置とのラック搬送接続が可能であること。
- 8) 自動校正(キャリブレーション)機能を有していること。
- 9) ノーマルレンジ幅を超えた場合自動的にハイレンジに切り換え測定できること。
- 1 0) 検体消費量は 50 μ L 以下であること。
- 1 1) バーコードの回転読み取りが可能であること。
- 1 2) 検体マップ機能を有していること。
- 1 3) 専用ラックで尿糖が測定できること。

3. その他

- 1) 落札業者により納品が行われ、本稼働に至るまでに追加で費用が必要となった場合は落札業者が負担すること。
- 2) 保証期間は設置後 1 年とし、1 年以内に通常的使用方法により、故障や不具合があった場合は受注者が無償で修理又は再設置をおこなうこと。ただし使用者の過失や故意または天災等による故障は除くものとする。
- 3) 搬入出の際は、検査室内の安全に配慮すること。
- 4) 納入の際は、正常に作動することを確認し、セットアップ等必要な初期設定と、発注者に使用方法の説明を行うこと。
- 5) 梱包材等の廃棄物は受注者において引き取ること。
- 6) 作業実施に必要な工具や消耗品は運搬も含め受注者の負担とすること。
- 7) 機器や工具類の搬入出、据付工事については、本院の診療業務に支障をきたさ

ないよう、本院の職員と協議の上、その指示に従うこと。納入場所と日時については、事前に担当者と打ち合わせすること。

8) 導入時の構成としては導入後に消耗品を含めすぐ使用の出来る構成とすること。

9) 障害時における復旧の為、本院から通報を受けてから現場で速やかに対応できる体制であること。

10) 操作マニュアルは、各装置について日本語版の操作マニュアルを提出すること。

11) 設置上、関係機関への申請が必要な装置については、必要書類を納入後速やかに提出すること。

12) 機器構成については、当院検査室の了解を得ている機器構成であること。

13) 仕様に定めのない事項については協議の上決定すること。

14) 納期については、令和9年1月29日までとすること。